

人の一生
は重き荷
を負ふて
進まざる
は行くが
如く可
しきや

○遼山港の築港、略々決定したる様子に就て、これは前總督齋藤良氏の上奏により北京政府にて採納したるものなり。然れども、鐵道敷設の如何なるものにして、今日に至りたるものに換へて、今四國借款成立して其内より一千五百萬圓を割き、遼州軍費充に充當すと事となりし爲め、さてこの同様の設備もいふく決定を告げたる大體に可有之、而して鐵道の設計は斯うの昔に出上るゝ。應るやに候へば、遙からざる中に於て此提案を見たらんには、我國の思はれ候、四國借款の資をも之に關する實力も米國の方多きに居ると云ふ迄も、さ所として、則ち借款成立の月桂冠は米國の頭に飾らるべきものと加へて、米論は仲義條約に列強に邊境に既に英佛兩國の同意を得、獨逸も協商と肯んじたる由にて却々の意氣込に候へば、手緩としても又時機としても滿洲鐵道中立を再唱するに至るべき理無しと云ふ可からず、萬一近き將來に於て此提案を見たらんには、我國の思はれ候、四國借款の資をも之に關する實力も米國の方多きに居ると云ふ迄も、さ所として、則ち借款成立の月桂冠は米國の頭に飾らるべきものと加へて、米論は仲義條約に列強に邊境に既に英佛兩國の同意を得、獨逸も協商と肯んじたる由にて却々の意氣込に候へば、手緩としても又時機としても滿洲鐵道中立を再唱するに至るべき理無しと云ふ可からず、萬一近き將來に於て此提案を見たらんには、我國の

らしむるが如きに至りては抑も必難き事の限りに非ずや流血淋漓たる兇徒野蠻集團の標的たる車數十分群衆の中人品懸しからざる一紳士あり附近家屋の賈賂を借りて警官の出張を促しつつありたりき

吾人は敢て當局者に向つて高位高官の人々の鑒衡を陳かにせよと云ふものにも非ず又決して眞實嚴肅の街路の警戒を

▲來年も夏はある
たらう生

舌瓜(ツウ)美味がられ調法のうち

に本町の如き往

海に遊び得るの便あるのみならず其間の
 距離は僅かに八十六哩に過ぎず此に比し
 大連奉天間は二百四十哩にして約三倍
 の距離なり又運賃に於ても同線敷設後
 にも又運賃に於ても同線敷設後
 南滿鐵道は頗る不利の地位に立
 るを補ふ大連に隣つて大連の將來
 は甚だ憂鬱すべきものなるべきやに存
 せられ候 南滿鐵道たるもの之が對抗
 策として 如何なる方法を執らむとす
 るかは是れ決して同會社との問題にて
 は無之候
 京城市中に於ては僅かに本町の如き在來
 商業なる土地に遷居の立番せしものあり
 續餐府附近に在りては時を過國せざる
 ものと見れども一歩其の外に出づれば
 終日終夜警官の影をたに認むる事能は
 ず人民保護の責實は如何にして盡さる
 つの夜をよと知らぬに由なし現に去る一
 日の夜の如きまだ午後十時を過ぐる事
 僅に數分の事なり吾人は知人往訪の
 途上兩山町幼稚園附近に園を破りて緋
 を裂けが如き婦人の悲鳴を聞き次で衆
 心必慄然とならざるを得ざるなり
 而して一寸下痢することの多い時とな
 りて 發冷の恐るべきを怖れて
 フラシネールの服を着ることを怠り
 れられぬ時となつた 寒る時は襪に
 着て居た花具を踏み脱いで朝風に曝
 して而して其日一日腹が痛く鳴
 つても怪つて時と一日 要心せねば
 ばならぬと知りつゝ其の必要も
 を覺らず免れぬ時となつた 雲い内
 だけは水道共栓を開放して欲しい
 なあと思ふ時が又來た 來年も夏は
 又來ると思ふ時

黑法蘭

2



2



勢力權勢を手玉が爲め、これに煩がれ
て憂は絶へ間もなく立つ。周防守
殿も奥方も、阿の神氣付きなさま
「其處で徳右衛門と手に入れる、手

[illegible]

「なげき下……」海野は肩
火の點とやら「お宿下り願はせられ
「是れと云ふする」相生は委細
願して、やがて其處を辭し去りき。
備か一除あるもの、誠合、海野相生
人の間にのみ取り去られた、誠合な
ばこの間は松平、座敷の奥に隠
る一大事なまき、然しこの局の庭の
には、趣色好く咲き、鶯聞なく訪ひ来
外、絶てて聞くもあらざりき。

右隣渡し御望の方は
明治町一丁目
宅地 黄金町目
拔の場所
安部商店まで
電話千四百四番
電話譲受タシ
名譽銀牌受領
キリンビール

謝近火御見舞
土木建築 柴田芝六
請負業 柴田芝六
電話五六一八番

謝類焼御見舞
類焼の際に急須御馳付加勢被下候
段難有深謝候一々並に御禮可申上座
の處府込中御各名同漫も不計候間不
取敢紙上より御厚謝申述べ 敬具
京城本町一丁目

紙商 江里口喜平
里口喜平
電話五九七八番

親戚 江里口和吉

謝類燒御見舞

類焼の障子急ぎ御返付加勢被下申
難有本深謝候一御禮上
善の離取込中御署名伺渡し計候間
不取敢紙上を以し京城中町一目
家賃商 H 平田商店
電話六九五號

良斗 診

自午前八時
至午後二時

醫士最
千葉縣鉦子町
磯邊元岩崎重次郎
皆川廣治

油

商標

新

東京本町壹丁目
發賣元 三巴商會
電話七五二番

梅毒根治の確効ある
藥六〇六號を左の規定
ニ依り治療を施す

に依り、治療を放する者は先づ病毒の有
無輕重を驗診、ワツセムラン反應し
之に依て、新藥を注射す
「新藥注射後更に病毒有無の驗診、ワ
ツセムラン反應を行ひ、根治しよ
と確認して注射を終る
一、本治療は極めて秘訣に以て、希
望者は本人若くは書狀に於て當院
河野醫師に内報すること
本町四丁目
(電話二四番)

夏帽

贅化病院

百五金本資

東京建物株式

本店 東京日

派出所 京城旭

之紀世十二

▲月經をつうお
しうのよき・せんち

子宮病を全治す

月經閉止三四月の滞りを通じ、赤白帶下、食慾減退、子宮寒冷等の病、血のめぐりをよくす。

月經不順

毎月丸

代理店

同南大門通三丁目
新井藥房
振替口座 東京 九十六番

新刊

最良新法

第一日八時半迄廿五銭 二日九時半迄廿五銭 三日分金銀 四日分金銀 五日分金銀 六日分金銀 七日分金銀 八日分金銀 九日分金銀 十日分金銀 十一日分金銀 十二日分金銀 十三日分金銀 十四日分金銀 十五日分金銀 十六日分金銀 十七日分金銀 十八日分金銀 十九日分金銀 二十日分金銀 二十一分分金銀 二十二日分金銀 二十三分分金銀 二十四日分金銀 二十五日分金銀 二十六日分金銀 二十七日分金銀 二十八日分金銀 二十九日分金銀 三十日分金銀 三十一日分金銀 三十二日分金銀 三十三日分金銀 三十四日分金銀 三十五日分金銀 三十六日分金銀 三十七日分金銀 三十八日分金銀 三十九日分金銀 四十日分金銀 四十一日分金銀 四十二日分金銀 四十三日分金銀 四十四日分金銀 四十五日分金銀 四十六日分金銀 四十七日分金銀 四十八日分金銀 四十九日分金銀 五十日分金銀 五十一日分金銀 五十二日分金銀 五十三日分金銀 五十四日分金銀 五十五日分金銀 五十六日分金銀 五十七日分金銀 五十八日分金銀 五十九日分金銀 六十日分金銀 六十一日分金銀 六十二日分金銀 六十三日分金銀 六十四日分金銀 六十五日分金銀 六十六日分金銀 六十七日分金銀 六十八日分金銀 六十九日分金銀 七十日分金銀 七十一日分金銀 七十二日分金銀 七十三日分金銀 七十四日分金銀 七十五日分金銀 七十六日分金銀 七十七日分金銀 七十八日分金銀 七十九日分金銀 八十日分金銀 八十一日分金銀 八十二日分金銀 八十三日分金銀 八十四日分金銀 八十五日分金銀 八十六日分金銀 八十七日分金銀 八十八日分金銀 八十九日分金銀 九十日分金銀 九十一日分金銀 九十二日分金銀 九十三日分金銀 九十四日分金銀 九十五日分金銀 九十六日分金銀 九十七日分金銀 九十八日分金銀 九十九日分金銀 一百日分金銀

子荷揃

磨擦白米

龍山粉大所

龍山粉大所

龍山粉大所

學生用夏帽子
町五丁目
九二 帽子店

-474-

群山俄道中記

五月三日 山道水神生

五月三日 山道水神生
群山の道中記
五月三日 山道水神生

仁義祝賀會拾遺

仁義祝賀會拾遺
五月三日 山道水神生

女振り

中島ふさ子

女振り
中島ふさ子

不純水と鮮人

其の二

不純水と鮮人
其の二

梅子の執念

十一月一日

梅子の執念
十一月一日

少年ヨボを懲らす

五月三日

少年ヨボを懲らす
五月三日

藝妓の半生

清華亭の一助

藝妓の半生
清華亭の一助

女児と男親は縁

薄

女児と男親は縁
薄

川花町の或家に育つて

私生児

川花町の或家に育つて
私生児

幼稚園に

愛

幼稚園に
愛

Various small advertisements and notices on the far right margin, including mentions of '大坂米電報' and '相場電報'.

朝鮮半島 (Choson Han-do) advertisement featuring a large title and a list of names including 陸軍大將 長谷川好道閣下題字, 農商務大臣 大浦兼武閣下題字, 陸軍中將 牟田敬九閣下題字, 法學博士 松井茂閣下序文, 新半島社長 山道亞川氏著.

朝鮮雜誌社編纂訂正増補改版 (Choson Magazine Society) advertisement for '朝鮮要覽' (Choson Yōkan), listing editors like 明石元二郎閣下序文 and 田口春二閣下氏編著.

Various small advertisements and notices at the bottom left, including mentions of '京城居留民團告示' and '京城居留民團告示'.

料御室皇國英

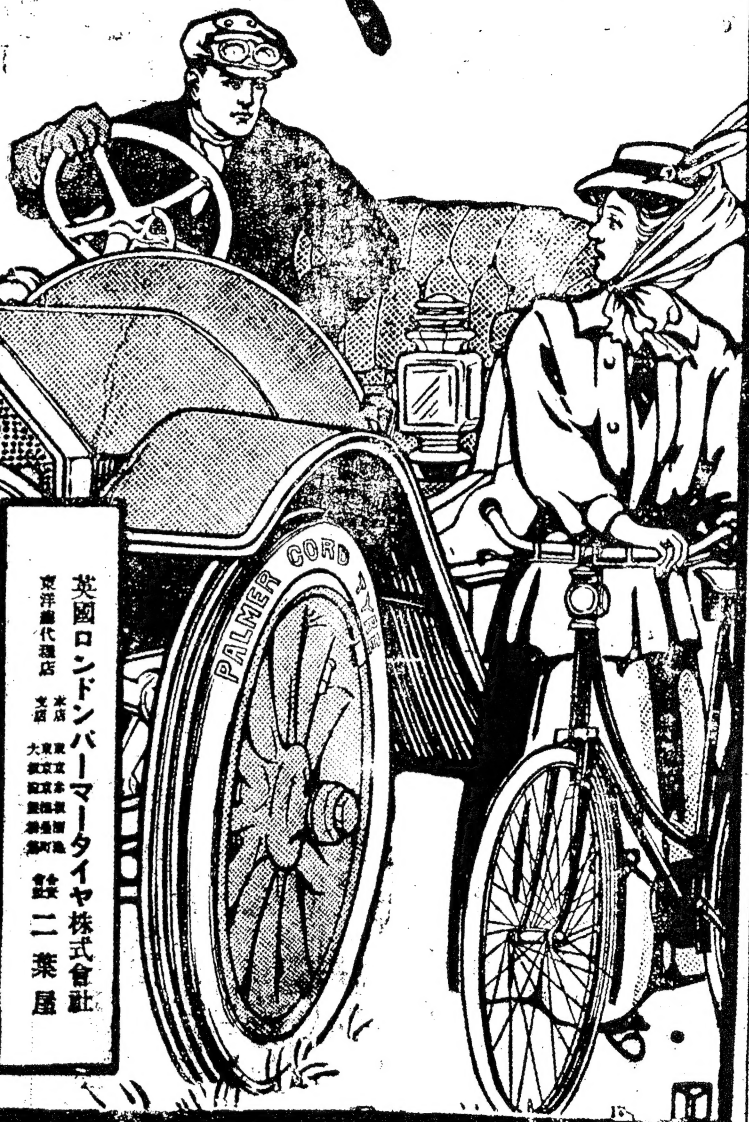
須要牌金會覽博英



用車動自 用車轉自

パーマータイヤ

何故にパーマータイヤは天下一品なるか
パーマーは耐久無比獨特精巧の製造により得たるタイヤなり
パーマーは本邦の如き道路と雨量多き地と適當のタイヤなり
パーマーはタイヤ中のタイヤとして愛用せらるるタイヤなり
パーマーは三年連続乗用の無數の實例を有するタイヤなり
パーマーは耐久力より計算し至廉なる經濟有利のタイヤなり
パーマーは購買者満足と與販賣者安心とを多しなり
これ輪界に激賞せらるる、所以なり



英國ロンドンパーマータイヤ株式會社
東京總代理店 支店 大坂支店 京都支店 神戶支店
註二葉屋

パーマータイヤヤ京城特約販賣店 京城本町二丁目 織居自轉車商會

京城本町三丁目 大坂野村七代理店 田中友吉商店

新製煙草の大發賣

喫煙家の好福音

富貴 二十本入 定價 六 錢

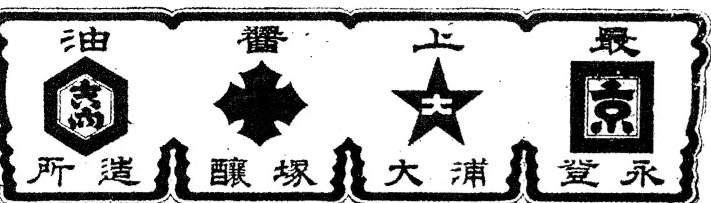
天鷄 二十本入 定價 二錢五厘

本社は各國の名葉を撰び獨特の製造法に依り第一着に以上の二製品を發賣致候大方各位何卒御試の上御高評を賜らんことを

東光社煙草製造所

京城太平町大漢門前

電話 一七〇六番 八二三番



緩和下劑

カスカラ糖衣錠

東京三共合資會社總代理店

仁川本町 竹田津三平

SKS エスケーエス

品販局賣專 古耳土 金長巻紙

義齒術全般 齋藤英壽

京城本町一丁目 電話一四一四番

資本金一千萬圓 積立金六百〇五萬圓 明治六年設立

株式第一銀行京支店

銀行一般の業務は確實を旨とし精々御便利に取扱申候

瓦斯科ークス販賣 酒井組

電話一四九番

六月渡船出帆

秋田商會船部

電話一七三五番

京城本町一丁目

電話一七三五番

電話一七三五番

電話一七三五番

電話一七三五番

電話一七三五番